

日本外傷学会 会員各位

この度 JETEC 改訂第 3 版を作成することとなりました。

第 3 版では、外傷診療に関する論文的根拠がある程度存在する重要なクリニカル・クエスション(CQ)について、従来の記載法に加えてトピックとして掲載する予定です。

については学会員の皆様には、どのような CQ を JETEC 第 3 版に掲載すべきかについて広く意見を伺うこととなりましたので、下記の基準にも基づき CQ の案をお寄せ下さい。

2021 年 10 月 15 日
一般社団法人 日本外傷学会
代表理事 木村 昭夫

記

回答期限：2021年11月26日（金）

CQ 案送付先：学会事務局（jast@shunkosha.com）

基準：

1. JETEC 第 2 版の章項目番号のいずれか該当するものを選択して下さい。
※CQ の提出の際には、章項目番号は目次の章をもとに番号を振って下さい。
2. 多くの論文や既存のガイドラインに基づいて一定の推奨度などが提示できると考えられるものを選んでください。複数の意見があり、現段階では一定の推奨度を提示できないと考えられるものは避けて下さい。

相当例：大量出血を伴う重症外傷に damage control resuscitation は行うべきか？
(EAST ガイドラインで推奨)

非相当例：重症肝損傷に肝縫合は行うべきか？
(推奨すべき論文がない、または何れでも良いと思われる)